

## 本時のねらい

海でのプラスチックゴミに関する環境問題について、テーマに沿って自分の意見を書く。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

1人1台のタブレットPCを活用して、自分の表現したい内容を調べて英作文する活動を通して、表現の幅を広げる。  
テーマに関して主体的に調べる活動を通して、環境問題について興味・関心をもち、自分の意見を表現する意欲を高める。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

・タブレットPC ・授業支援ソフト（Google Classroom）

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Unit4で学んだ語句や文法を確認する。</li> <li>○授業支援ソフト（Google Classroom）に提示した課題を全体で確認し、本時で重点的に取り組むことについて共有する。</li> <li>・ What do you think?を使って、環境問題について問う課題を出す。</li> <li>・ ビニール袋の有料化について、自分ができること、今どんなアクションを起こしているかを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料は授業支援ソフト（Google Classroom）を用いて、一人ひとりに課題として配付する。</li> </ul>
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○個人で、自分が表現したい内容を英作文する。</li> <li>○教科書の内容や自分自身の知識だけでは、意見に説得力を持たせられない場合や、英語での表現の仕方が分からない場合は、webで調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の状況、有益な情報を得ることができるサポートを行う。</li> </ul>
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時のふりかえりを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上手に調べて、英作文に活かしていた例を全体にフィードバックする。</li> </ul>

## 1人1台端末を活用した活動の様子



写真1：文章を作成している場面



写真2：文章を作成するためにwebページを調べている場面

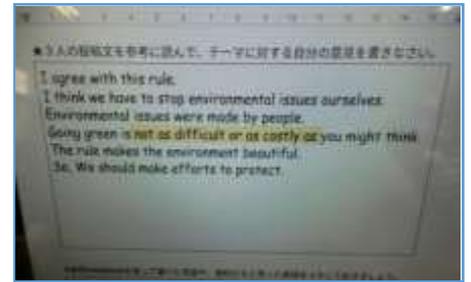


写真3：添削された英作文

## 児童生徒の反応や変容

- ・タブレットPCを活用して、今まで知らなかった表現方法を知り、「身近な社会課題から自分の学習につながることに気付くことができよかった」というふりかえりを書いた生徒もあり、環境問題に対する興味や英語の学習に対する意欲も高まった。
- ・休み時間に入っても、引き続き学習している様子が普段よりも多くに見られた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・1人1台タブレットPCを活用して、Web上で様々な例文を見つけ、自分の表現したい内容に近いものを選び、工夫しながら英作文をすることで、英語での表現の幅を広げることができた。
- ・授業支援ソフト（Google Classroom）を活用することで、生徒の提出したものが即時に一か所に集まり確認しやすくなるので、一人ひとりに丁寧に迅速なフィードバックをすることができた。